

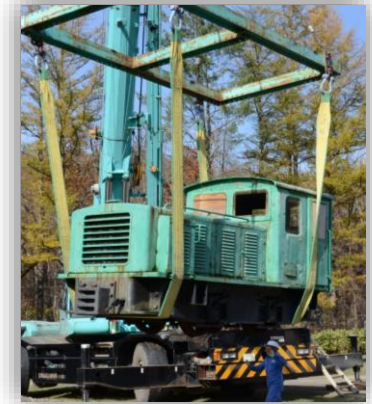
北海道遠軽町

ロマンあふれる「森林鉄道の聖地」
プロジェクト by 北海道遠軽町

10トンディーゼル機関車動態復元等整備

北海道東北部にある遠軽町は全国の町村で第2位の広大な行政面積を有し、その約9割を森林が占めています。現在、国内で唯一動態保存されている森林鉄道蒸気機関車「雨宮21号」は「木のまち」の象徴として、住民運動によりスクラップを免れた貴重な産業遺産です。遠軽町では、この「雨宮21号」を中心に全国にも類を見ない「森林鉄道の聖地」を目指し、更なる整備を計画しています。

#森林#木材#鉄道#歴史#継承をキーワードにした本プロジェクトへの支援をお待ちしています！



10トンディーゼル機関車の動態復元

10トンディーゼル機関車の動態復元に係る寄附を募集しています。昭和31年に製造された10トンディーゼル機関車が、丸瀬布森林公園いこいの森で、再び汽笛を上げるロマンあふれるプロジェクトにご協力ください。

【連絡先】

遠軽町総務部企画課

電話番号：0158-42-4818 メールアドレス：kikaku@engaru.jp